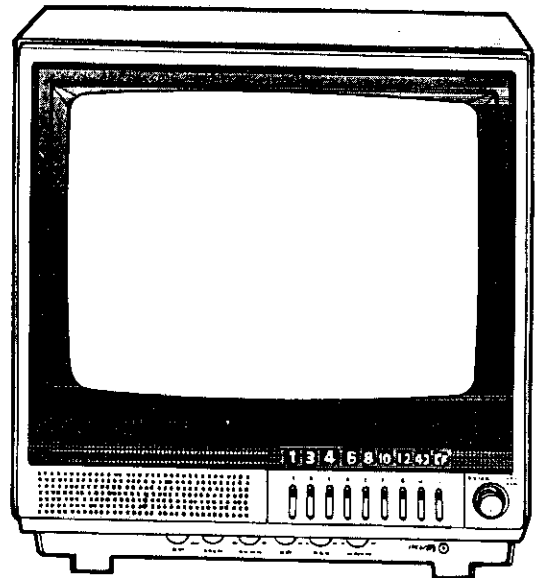
取扱説明書

日立カラーテレビ

C14-410形

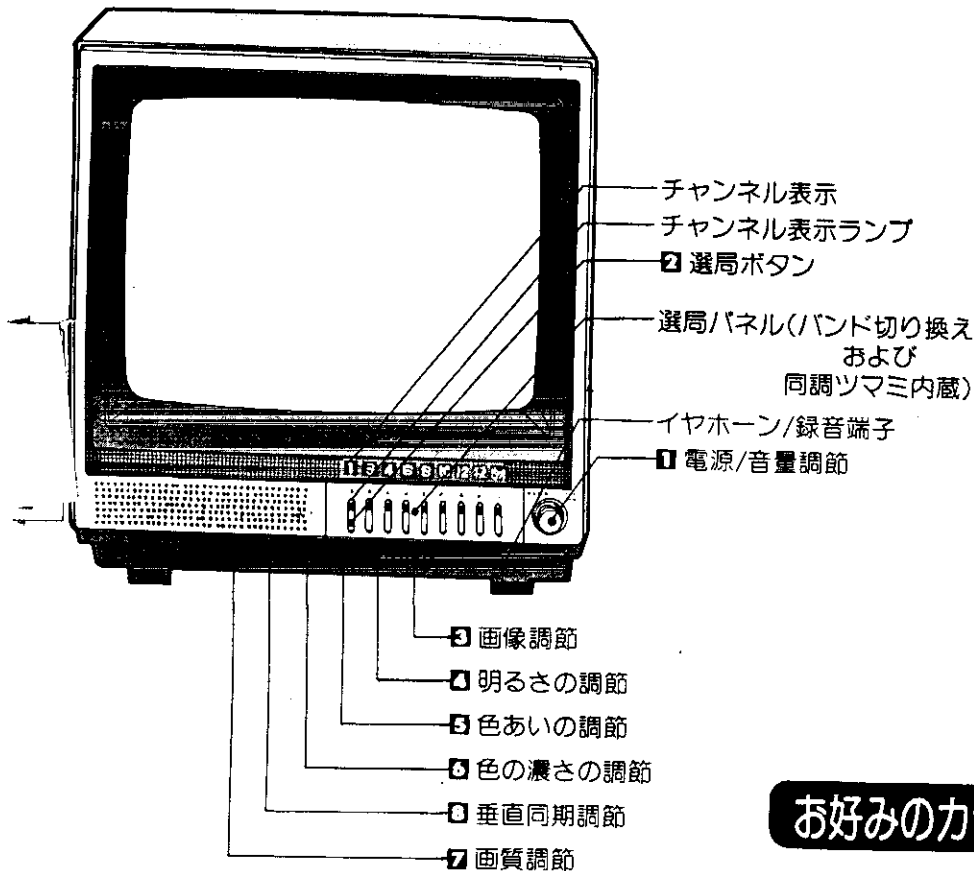
このたびは日立カラーテレビをお求めいただき、まことにありがとうございました。
この「取扱説明書」と別冊の「使用上のご注意」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
なお、お読みになった後は、保証書、日立家電品ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

仕様

●本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

種類	カラーテレビ
ブラウン管	補強形14形90度偏向キドスカーブ カラーブラウン管 幅28.1×高さ21.1(cm)
半導体	IC………4個　トランジスター…14個 モジュール…3個　ダイオード…42個
音声出力	1W
スピーカー	6×9(cm)………………………1個
端子	イヤホーン／録音端子…………1個 音声多重端子……………………1個
電源	AC100V　50/60Hz共用
消費電力	51W
外形寸法	幅36.0×高さ38.0×奥行39.0(cm) (ツマミ、取っ手など突起部分を含まない)
重量	10kg
付属品	放送局名ラベル…………………1枚

このテレビを使用できるのは日本国内のみで、外国では使用できません。
This television set can be used only in Japan.

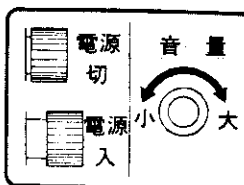
各部の名称

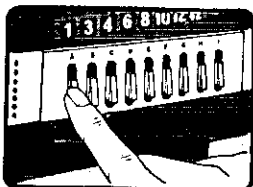
イヤホーン・録音は

〈イヤホーン/録音端子〉にイヤホーンを差し込むとスピーカーの音が消えて、イヤホーンだけでお聞きになれます。(イヤホーンは別売りです。)録音をするときも、この端子をご使用ください。録音の際はお手持ちのテープレコーダーの取扱説明書をご覧のうえ、録音用のコードをお求めください。

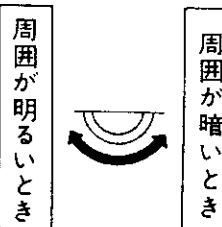
ふだんのお取り扱い

ふだんテレビをご覧になるには1~3までのお取り扱いで美しいカラー画像がご覧いただけます。

1 電源を入れ、音量を調節します

ツマミを引くと電源が入り、右へ回すほど音が大きくなります。電源を切るときはツマミを押してください。

2 チャンネルを選びます

ご覧になりたいチャンネルの〈選局ボタン〉を軽く押します。このとき〈選局ボタン〉上の〈チャンネル表示ランプ〉が光ります。

3 画像を調節します

ツマミを左に動かすほど画像が明るく、コントラストが強く、また色が濃くなります。室内が暗いときなど、このツマミを右に動かすと、見やすい画面が得られるとともに、節電もできます。

お好みのカラー画像でご覧になるには

画像、明るさ、画質の調節ツマミは、動かしたとき、中央の軽い手ごたえのある位置で、また、色あい、色の濃さの調節ツマミは、ツマミの指標が下を向くようにした位置で標準のカラー画像が得られます。さらにお好みのカラー画像でご覧になりたいときは4~7の調節をしてください。

4 明るさ

このツマミで画面の暗い部分の見分けがつくように調節します。ツマミを左へ動かすほど画面が明るくなります。

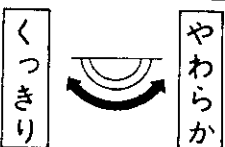
5 色あい

ツマミを左へ動かすと「はだ色」が緑がかり、右へ動かすと赤がかります。

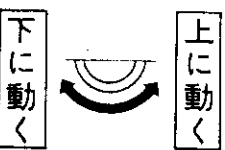
6 色の濃さ

ツマミを左へ動かすほど色が濃くなります。

7 画　質

ツマミを左へ動かすとくっきりとした画質になり、右へ動かすとやわらかい画質になります。

●こんなときは……

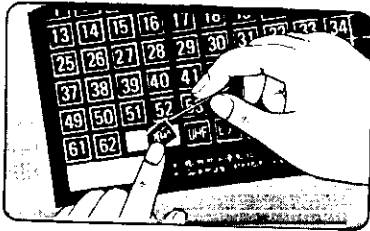
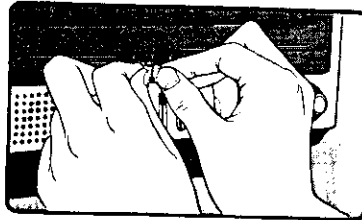
8 垂直同期

画像が上下に分かれたり流れたりするときは、このツマミで画像が静止するように調節してください。

受信チャンネルを変えるには

受信チャンネルを変える必要が生じた場合、次のお取り扱いをよくお読みのうえ、正しく調節してください。

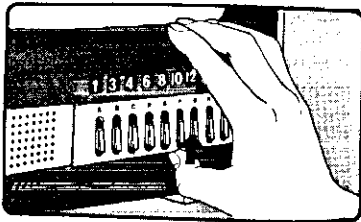
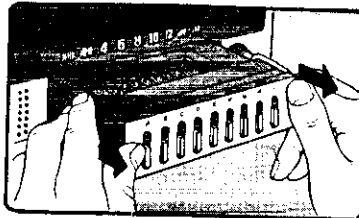
次のようなとき、受信チャンネルを変えます
①UHF放送を受信するとき
②VHF放送のチャンネル設定位置を変えるとき

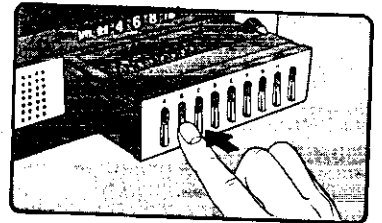
1 放送局名ラベルを取り替えます

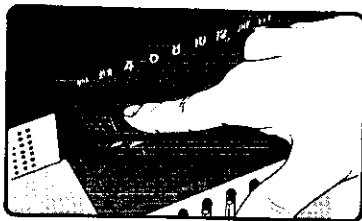
① 付属(取扱説明書と同封)の放送局名ラベルを取り出し、変更したいチャンネルのラベルをはがします。

② はがしたラベルを変更したいチャンネルの表示個所にはりつけます。

〔特殊な使い方のラベル〕

ラベル	使い方
＊	使用しないで、遊ばせておくチャンネルにご使用ください。
ビデオ	[illegible]をお使いになる場合にご使用ください。
(空白)	放送局名などのチャンネル表示を自由に書いてご使用ください。(油性インク使用)

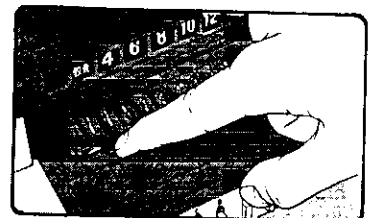
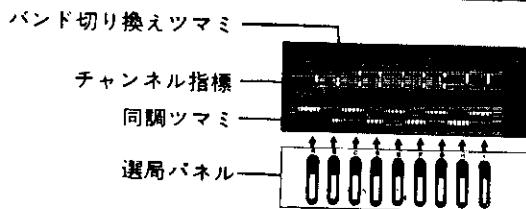
2 選局パネル内部(バンド切り換えおよび同調ツマミ)を出します

① 〈選局パネル〉の下部中央にある突起部を上に押すと、〈選局パネル〉内部が少し飛び出します。

② 選局パネル部を手前に引き出します。チャンネル変更後は〈選局パネル〉を"パチン"と音がするまで中へ入れてください。

3 選局ボタンを押します

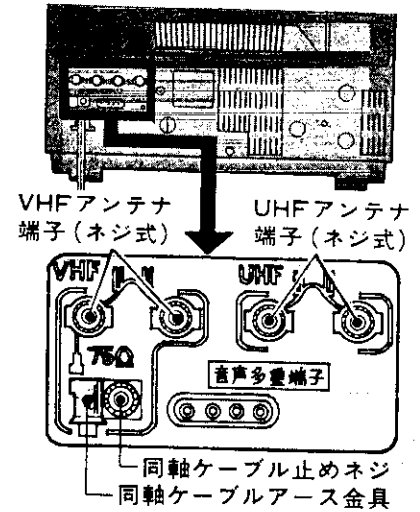
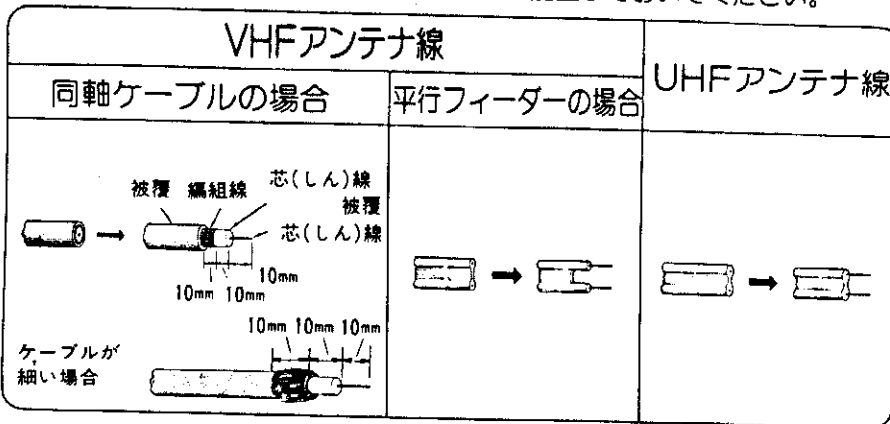
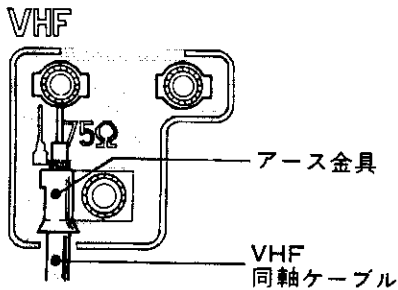
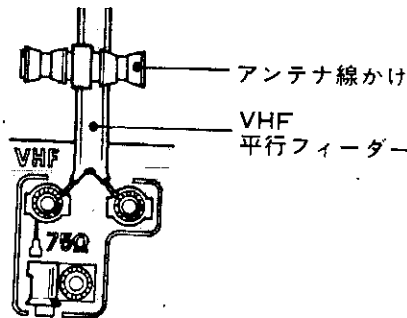
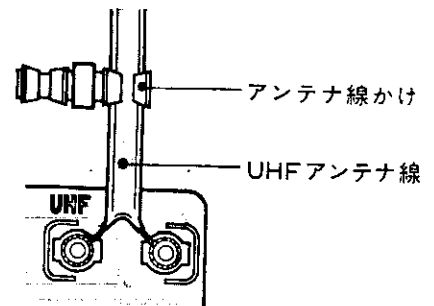
局名ラベルをはり替えた位置の〈選局ボタン〉を押します。このとき〈選局ボタン〉上の表示ランプが光ります。

4 バンドを選びます

〈選局ボタン〉を押した位置の〈バンド切り換えツマミ〉をセットしたいチャンネルにより、右表のいずれかに切り換えてください。

セットしたいチャンネル	バンド	ツマミの切り換え位置
1～3チャンネル	V_L	V_L
4～12チャンネル	V_H	V_H
13～62チャンネル	U	U

5 ご希望のチャンネルにセットします。

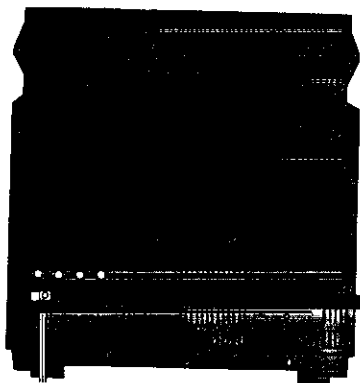
〈同調ツマミ〉を回し、セットしたいチャンネルの画像を出します。このとき〈チャンネル指標〉が動き、受信するおおよその位置(手前にくるほど番号の大きいチャンネル)を示します。画像に「しま模様」がつくまで右に回し、次に少しずつ左に回して「しま模様」が消えたところで止めます。

■さらに他のチャンネルをセットしなおす場合は❸、❹、❺の操作を行なってください。

アンテナ線の接続は

●接続の前に下図のようにアンテナ線の先端を加工しておいてください。

VHFアンテナ端子(ネジ式)
UHFアンテナ端子(ネジ式)
VHF
UHF
75Ω
音声多重端子
同軸ケーブル止めネジ
同軸ケーブルアース金具

●アンテナ線の種類に応じて、下記のように取り付けてください。

アース金具に通し、VHFアンテナ端子(左側)に巻きつけてネジをしめたのち同軸ケーブル止めネジで固定します。

VHFアンテナ端子に巻きつけて、ネジをしめます。

UHFアンテナ端子に巻きつけて、ネジをしめます。

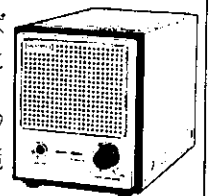
別売り部品について

●テレビ後面の音声多重端子には2種類（日立テレビ音声多重アダプター、日立2カ国語アダプター）の別売り部品を接続することができます。

●接続の際は音声多重接続パックTS-940(無償品)が必要となりますので、お買い求めの販売店にお申し付けください。

●音声多重アダプター

<TP-940>または<TP-940A>を接続し、2個のスピーカーシステムと組み合わせることにより、音声多重放送のとき、ステレオ、2カ国語放送をお楽しみいただけます。詳しいお取り扱いは音声多重アダプターに付属の取扱説明書をご覧ください。

●2カ国語専用アダプター

<TP-980>を接続しますと、例えば番組が外国映画で2カ国語放送のとき、外国語を聞くことができます。詳しいお取り扱いは2カ国語専用アダプターに付属の取扱説明書をご覧ください。

●安全性確保のため、必ず当社指定のアダプターをご使用ください。

日立家電販賣株式會社
〒105 東京都港区西新橋2丁目15番12号
電話(03)502-2111

株式會社 日立製作所
〒105 東京都港区西新橋2丁目15番12号
電話(03)502-2111

4638841